

研究研修編

1. 学会報告

◆小児内科

<循環器科>

- 1) 池田健太郎, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 浅見雄司, 中島公子, 下山伸哉, 内藤滋人. 焼灼により VT 波形の変化を認め治療に難渋した ILVT の小児例. 第 35 回両毛不整脈セミナー, Web 開催, 2024. 6. 15.
- 2) 池田健太郎, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 浅見雄司, 中島公子, 下山伸哉. 当院における経皮的心房中隔欠損症閉鎖術後頭痛の頻度とリスク因子. 第 60 回小児循環器学会学術集会, 福岡, 2024. 7. 11.
- 3) 浅見雄司, 稲田雅弘, 新井修平, 中島公子, 池田健太郎, 下山伸哉, 畑岡 努, 松永慶廉, 岡村 達. 大動脈離断症の二心室修復術前後の左室流出路狭窄と術式選択の考察. 第 60 回小児循環器学会総会・学術集会, 福岡, 2024. 7. 11.
- 4) 中島公子, 稲田雅弘, 新井修平, 浅見雄司, 下山伸哉, 畑岡 努, 松永慶廉, 岡村 達, 池田健太郎. Fontan 術後症例における Gd-EOB-DTPA を用いた肝臓造影 MRI 検査で観察される造影不良域の病理学的検討. 第 60 回小児循環器学会学術集会, 福岡, 2024. 7. 12.
- 5) 中島公子, 稲田雅弘, 新井修平, 浅見雄司, 下山伸哉, 畑岡 努, 松永慶廉, 岡村 達, 池田健太郎. 生後 3 か月で完全大血管転位症と診断され大動脈スイッチ術後に West 症候群を発症した男児例. 第 60 回小児循環器学会学術集会, 福岡, 2024. 7. 12.
- 6) 下山伸哉, 稲田雅弘, 新井修平, 浅見雄司, 中島公子, 池田健太郎, 岡 徳彦. ECMO 導入後に診断した共通肺静脈閉鎖の 1 例. 第 60 回日本小児循環器学会, 福岡, 2024. 7. 12.
- 7) 稲田雅弘, 佐々木祐登, 浅見雄司, 中島公子, 池田健太郎, 下山伸哉, 畑岡 努, 松永慶廉, 岡村 達. TGAⅢ型で Rastelli 手術後に早期に心室中隔欠損症の狭小化に伴う左室流出路狭窄が進行した 2 例. 第 60 回日本小児循環器学会学術集会, 福岡, 2024. 7. 12.
- 8) 佐々木祐登, 池田健太郎, 稲田雅弘, 浅見雄司, 中島公子, 橘木浩平, 下山伸哉. 小児における着用型自動除細動器の使用経験. 第 225 回日本小児科学会群馬地方会, 前橋, 2024. 7. 21.
- 9) 熊木裕之, 臼田由美子, 熊丸めぐみ, 下山伸哉. 当院 PICU において呼吸理学療法の介入状況. 日本小児呼吸器学会, 浦安, 2024. 9. 20.
- 10) 中島公子, 池田健太郎, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 浅見雄司, 下山伸哉. 不適切洞性頻脈による頻拍誘発性心筋症にイバブラジンが有効であった男児例. 第 33 回日本小児心筋疾患学会, 第 43 回日本小児循環動態研究会合同学術集会, 倉敷, 2024. 10. 26.
- 11) 中島公子, 山下英治, 小坂橋紀通, 池田健太郎. 先天性心疾患の移行医療. 第 21 回日本循環器看護学会学術集会 (シンポジウム), 東京, 2024. 11. 9.
- 12) 佐々木祐登, 池田健太郎, 稲田雅弘, 浅見雄司, 中島公子, 下山伸哉, 中村紘規, 内藤慈人, 中島 忠. TV-ICD 植込みを施行した SCN5A A735E 変異の 9 才男児例. 第 28 回日本小児心電学会学術集会, 津, 2024. 11. 30.
- 13) 池田健太郎, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 浅見雄司, 中島公子, 下山伸哉. air embolism の 1 例～GADELIUS の罨～. 第 11 回 informal JCIC 関東甲信越研究会, さいたま, 2024. 12. 8.
- 14) 中島公子, 小坂橋紀通. 単心室症術後女性に対するプレコンサルテーション循環器内科と小児科の共同診療を通じて－. 第 226 回日本小児科学会群馬地方会講話会, 前橋, 2024. 12. 8.
- 15) 中島公子, 畠山信逸, 平戸純子, 関 満, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 浅見雄司, 下山伸哉, 池田健太郎. Fontan 関連肝臓病 (FALD) における Gd-EOB-DTPA を用いた造影 MRI 所見と病理組織像の比較. 第 26 回成人先天性心疾患学会学術集会, 大阪, 2025. 1. 10.

- 16) 池田健太郎, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 浅見雄司, 中島公子, 下山伸哉, 内藤滋人. 焼灼により VT 波形の変化を認め治療に難渋した ILVT の小児例. 第 35 回 JCIC 学術集会, 博多, 2025. 1. 23.
- 17) 浅見雄司, 田中健佑, 京谷琢治, 佐々木祐登, 稲田雅弘, 中島公子, 池田健太郎, 下山伸哉. 右房性三心房心との鑑別を要した発達した分界稜を胎児期に観察した一例. 日本胎児心臓病学会第 31 回学術集会, 福山, 2025. 2. 23.

<新生児科>

- 1) 丸山憲一. 人口動態統計から推測した群馬県における施設外出生数の推移. 第 127 回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2024. 4. 21.
- 2) 土橋里美, 小柳晴加, 宮川陽一, 鎢木浩太, 市之宮健二, 小泉亜矢, 丸山憲一. 腸瘻造設後肛門側腸管に壊死性腸炎を発症した長域型 Hirschsprung 病の 1 例. 第 127 回日本小児科学会学術集会, 福岡, 2024. 4. 21.
- 3) 鎢木浩太, 丸山憲一, 小泉亜矢, 市之宮健二, 宮川陽一, 小柳晴加, 畠山信逸. 出生直後に腹腔内臍静脈瘤内血栓を確認した重症新生児仮死の 1 例. 第 60 回日本小児放射線学会学術集会, 東京, 2024. 6. 22.
- 4) 清水佑基, 丸山憲一, 小泉亜矢, 市之宮健二, 鎢木浩太, 宮川陽一, 小柳晴加, 西 明, 篠原正樹. 先天性食道閉鎖症根治術後に留置された持続吸引用チューブが気管内に迷入した新生児の一例. 第 60 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大阪, 2024. 7. 13.
- 5) 市之宮健二, 小柳晴加, 宮川陽一, 鎢木浩太, 小泉亜矢, 丸山憲一. 薬剤性胎児腎不全により肺低形成をきたした極低出生体重児例. 第 60 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大阪, 2024. 7. 13.
- 6) 市之宮健二, 小柳晴加, 宮川陽一, 鎢木浩太, 小泉亜矢, 山口 有, 道和百合, 丸山憲一. 巨大水腎症に対し外科的治療を要した 13 トリソミー症候群. 第 225 回日本小児科学会群馬地方会, 前橋, 2024. 7. 21.
- 7) 丸山憲一, 小泉亜矢, 市之宮健二, 鎢木浩太, 宮川陽一, 小柳晴加. 当科に入院した計画外の施設外分娩出生例の検討. 第 30 回群馬県救急医療懇談会, 前橋, 2024. 9. 29.
- 8) 鎢木浩太, 丸山憲一, 小泉亜矢, 市之宮健二, 宮川陽一, 小柳晴加. 約 1 か月の間に経験した, 先天性胆道拡張症胎児診断例の 2 例. 第 40 回群馬周産期研究会, 前橋, 2024. 10. 12.
- 9) 丸山憲一, 小泉亜矢, 市之宮健二, 鎢木浩太, 宮川陽一, 小柳晴加. 当科に入院した計画外の施設外分娩出生例の検討. 第 68 回日本新生児育成医学会・学術集会, 松本, 2024. 11. 8.
- 10) 松野早紀, 小柳晴加, 宮川陽一, 鎢木浩太, 市之宮健二, 小泉亜矢, 丸山憲一, 山口 有, 京谷琢治, 小嶋重光, 西 明. 胎児期に十二指腸閉鎖先天性心疾患を指摘されていた VACTERL 連合の 1 例. 第 226 回日本小児科学会群馬地方会, 前橋, 2024. 12. 8.
- 11) 松原圭太郎, 小柳晴加, 宮川陽一, 鎢木浩太, 市之宮健二, 小泉亜矢, 丸山憲一, 山口岳史, 西明, 平戸純子. 胆道穿孔後の先天性胆道拡張症に対し早期に根治術を行った極低出生体重児. 第 227 回日本小児科学会群馬地方会, 桐生, 2025. 3. 9.

<アレルギー・リウマチ科>

- 1) 後藤海人, 房安直子, 糸永宇慧, 他. 4 歳までに発症したピーナッツアレルギー児の 11 歳までの予後. 第 73 回日本アレルギー学会学術大会 (MS19-4), 2024.
- 2) 徐アレキサンダー, 糸永宇慧, 他. 本邦における医療機関を受診した果物アレルギーの臨床像. 第

73 回日本アレルギー学会学術大会 (MS21-4), 2024.

- 3) Yanagida N, Chiyotanda M, Kimura H, Sato S, Takahashi K, Nagakura K, Ogura K, Itonaga T, Miura Y, Fusayasu N, Ebisawa M. Recombinant Gad c1 improves diagnostic efficacy of cod allergy. 第 73 回日本アレルギー学会学術大会 (EO6-2), 2024.
- 4) 石橋誠二郎, 河合 慧, 糸永宇慧, 他. 幼児期発症のクルミアレルギー児の 10 歳までの経過に関する臨床的検討. 第 38 回日本小児アレルギー学会 (O5-5), 2024.
- 5) 河合 慧, 石橋誠二郎, 糸永宇慧, 他. 6 歳までに発症したカシューナッツアレルギー児における 12 歳までの経過に関する検討. 第 38 回日本小児アレルギー学会 (O5-6), 2024.
- 6) 小倉聖剛, 竹井真理, 伊藤 悠, 糸永宇慧, 他. 牛乳アレルギーに対する経口負荷試験の実施時期と予後. 第 38 回日本小児アレルギー学会 (O11-3), 2024.
- 7) 清水真理子. 小児非食道好酸球性消化管疾患の欧米新基準での分類. アレルギー・好酸球研究会 2024 セッション 4-2, 2024.
- 8) 清水真理子. ダニ舌下免疫療法導入後の心窩部痛を呈した好酸球性食道炎の 1 例. 第 51 回日本小児栄養消化器肝臓学会学術集会 ポスター発表, 2024.

<感染症科>

- 1) Shimizu A, Shimizu M, Nomura S. Phenotypic and genetic characterization of carbapenem-resistant *Pseudomonas aeruginosa* strains isolated from a tertiary children's hospital in Japan. Annual Congress of European Society of Pediatric Infectious Diseases, Copenhagen (Denmark), 2024. 5. 22.
- 2) 清水彰彦. 院内アウトブレイクに関与したカルバペネム耐性緑膿菌 (CRPA) 24 株の解析. 第 98 回日本感染症学会学術総会, 神戸, 2024. 6. 27.
- 3) 清水彰彦. ピチピチの真鯖. 第 65 回 IDATEN インタラクティブカンファレンス, 大阪, 2024. 8. 12.
- 4) Shimizu A, Ishikawa S, Takahashi D. Changes in the use of broad-spectrum antimicrobials observed after the COVID-19 pandemic. 56th Annual Meeting of Japanese Society of Pediatric Infectious Diseases, Nagasaki, 2024. 11. 17.
- 5) 清水彰彦. 感染症と鑑別困難な病態や疾患 IDATEN 企画! ベトナムからのプレゼント. 第 56 回日本小児感染症学会学術集会 (シンポジウム), 長崎, 2024. 11. 17.

<遺伝科>

- 1) 上島可奈子, 渡辺栄一郎, 鍋木浩太, 丸山憲一, 山口 有. SOX10 遺伝子に病的バリエーションを認められた Waardenburg 症候群の 1 家系. 第 225 回日本小児科学会群馬地方会講和会, 群馬, 2024.7.21.
- 2) Yamaguchi Y, Fujimoto A. A case of Crouzon syndrome with acanthosis nigricans complicated by facial fibrous dysplasia. 日本人類遺伝学会第 69 回大会, 札幌, 2024.10.10.
- 3) 山口 有, 本島敏乃. 腎性低尿酸血症と MEN1 遺伝子欠失を認めた 11q13.1 微細欠失の 1 例. 第 47 回日本小児遺伝学会学術集会, 東京, 2025.2.28-3.1.

◆小児外科

<一般外科>

- 1) 篠原正樹, 横川英之, 山口岳史, 渡辺栄一郎, 高澤慎也, 西 明. 当院における小腸カプセル内視鏡施行症例の後方視的検討. 第 61 回日本小児外科学会学術集会, 福岡, 2024. 5. 29.
- 2) 横川英之, 篠原正樹, 山口岳史, 渡辺栄一郎, 西 明. 無瘻孔型鎖肛に対する endoscopically guided percutaneous anorectoplasty の検討. 第 61 回日本小児外科学会学術集会, 福岡, 2024. 5. 29.

- 3) 西 明, 渡邊栄一郎, 篠原正樹, 横川英之, 山口岳史. 当院で施行した GERD に対する胃食道離断術 5 例の検討. 第 61 回日本小児外科学会学術集会, 福岡, 2024. 5. 29.
- 4) 山口岳史, 渡邊栄一郎, 横川英之, 篠原正樹, 西 明. 腸回転異常症の再手術に関わる因子の検討. 第 61 回日本小児外科学会学術集会, 福岡, 2024. 5. 29.
- 5) 渡邊栄一郎, 斎藤 傑, 紺野 亮, 高澤慎也, 一瀬諒紀, 三宅和恵, 柿原 知, 石川将己, 石丸哲也, 西 明, 福田晃也, 笠原群生, 小原 收, 川島祐介, 藤代 準. 便プロテオーム解析を用いた胆道閉鎖症・葛西術後の肝病態に関する研究. 第 61 回日本小児外科学会学術集会, 福岡, 2024. 5. 29.
- 6) 渡邊栄一郎, 畠山信逸, 大川夏輝, 西 明, 山口岳史, 横川英之, 篠原正樹, 高澤慎也, 佐々木 保. Cine-MRI を用いた CIIP に対するシンバイオティクス投与効果の検証. 第 60 回日本小児放射線学会学術集会, 東京, 2024. 6. 21.
- 7) 小山亮太. 新生児卵巣嚢胞の予後予測因子としての胎児期嚢胞径の変化についての検討. 第 60 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 大阪, 2024. 7. 13.
- 8) 渡邊栄一郎, 西 明, 山口岳史, 篠原正樹, 小嶋重光, 高澤慎也. 絞扼性イレウス術後に発症した後天性下部食道狭窄の 1 幼児例. 第 58 回日本小児外科学会関東甲信越地方会, 東京, 2024. 9. 28.
- 9) 渡邊栄一郎. 協力的で理想的な社会人そして家庭人である外科医 (Academic Surgeon) について考える. 第 40 回日本小児外科学会秋季シンポジウム, 東京, 2024. 10. 26.
- 10) 山口岳史, 西 明, 渡邊栄一郎, 篠原正樹, 小嶋重光. 左肺低形成を伴う先天性横隔膜ヘルニア術後の 3 歳女児の気道異物による右主気管支閉塞. 第 86 回日本臨床外科学会学術集会, 宇都宮, 2024. 11. 21.
- 11) Shinohara M, Kojima S, Yamaguchi T, Watanabe E, Takazawa S, Nishi A, Ishikita E, Kaburagi T, Iijima M, Kawasaki H. 化学療法後の残存腫瘍に対して外科的摘出を行うも再発を来した小児虫垂原発悪性リンパ腫の 1 例 (A Childhood Case of Appendiceal Primary Malignant Lymphoma with Recurrence after Chemotherapy and Residual Tumor Removal). 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会, 京都, 2024. 12. 13.
- 12) 小嶋重光, 黒川李奈, 成島聖子, 須田 亙, 高澤慎也, 西 明, 藤代 準, 渡邊栄一郎. 最新技術を用いた短腸症候群患児の腸内細菌叢解析. 第 54 回日本小児消化管機能研究会, 大阪, 2025. 2. 8.

<形成外科>

- 1) 山田有実, 佐々木淑恵, 浜島昭人, 牧口貴哉. 基部捻転により血流障害を生じた true human tail の一例. 第 67 回日本形成外科学会学術集会, 神戸, 2024. 4. 10.
- 2) 正田晃基, 佐々木淑恵, 浜島昭人. 局所皮弁を組み合わせて再建した耳介部色素性母斑の一例. 第 5 回群馬県形成外科研究会, 前橋, 2024. 6. 22.
- 3) 佐々木淑恵, 正田晃基, 浜島昭人. 下腿両骨骨折を伴う絞扼輪症候群の一例. 第 5 回群馬県形成外科研究会, 前橋, 2024. 6. 22.
- 4) 浜島昭人. シンポジウム 漏斗胸に対する Nuss 法手術 —当院における工夫—. 第 42 回昭和大学医学部形成外科学教室同門会学術集会, 東京, 2024. 9. 14.
- 5) 正田晃基, 佐々木淑恵, 浜島昭人. 二分肋骨を合併した漏斗胸に対する Nuss 法の経験. 第 23 回 Nuss 法漏斗胸手術手技研究会, 鹿児島, 2024. 10. 5.
- 6) 浜島昭人. シンポジウム キャリアの節目: 入局・専門医・管理職. 第 33 回日本形成外科学会基礎学術集会, 東京, 2024. 10. 18.
- 7) 佐々木淑恵, 正田晃基, 中野 京, 古賀康史, 浜島昭人. 初めての耳介形成 ～遺残耳介を利用した耳垂形成～. 第 7 回日本耳介再建学会, 札幌, 2024. 11. 2.

- 8) 浜島昭人. 小児の救急—形成外科的な対応法—. 小児救急地域医師研修会, 渋川, 2025. 2. 14.
- 9) 中野 京, 正田晃基, 佐々木淑恵, 浜島昭人, 牧口貴哉. 髪の毛の編み込みによる頭部の創部のパーゼ固定方法. 第 30 回日本形成外科手術手技学会, 名古屋, 2025. 3. 1.

◆産 科

- 1) 木暮さやか, 京谷琢治, 上原理紗, 諏訪裕人. 異なる妊娠管理を行った胎児甲状腺腫の 3 例. 第 60 回日本周産期新生児医学会学術集会, 大阪, 2024. 7. 13.
- 2) 諏訪裕人, 京谷琢治, 上原理紗, 木暮さやか. 鼻背部腫瘤として発症した胎児筋線維腫の 1 例. 第 60 回日本周産期新生児医学会学術集会, 大阪, 2024. 7. 13.
- 3) 塚越真由, 木暮さやか, 諏訪裕人, 京谷琢治. 子宮卵管造影検査後に生じた胎児甲状腺腫の 2 例. 第 40 回群馬周産期研究会, 前橋, 2024. 10. 12.
- 4) 諏訪裕人, 塚越真由, 木暮さやか, 京谷琢治. 胎児水腫をきたした Noonan 症候群の 1 例. 第 31 回オープンカンファレンス, 渋川, 2025. 3. 8.
- 5) 塚越真由, 諏訪裕人, 木暮さやか, 京谷琢治. 胎児期に大量腹水と urinoma を認めた水腎症の 1 例. 第 31 回オープンカンファレンス, 渋川, 2025. 3. 8.

◆麻酔科

- 1) 坂本 崇, 松本直樹, 三森亮太. 大動脈縮窄症の修復術中に血管吻合部の狭窄を経食道エコーにて診断し、修復した一例. 日本心臓血管麻酔学会第 29 回学術大会, 広島, 2024. 9. 21.
- 2) 坂本 崇, 松本直樹, 三森亮太. 総肺静脈還流異常症の修復術中に上大静脈カニューレクション部の狭窄を診断し、修復を行った一例. 日本心臓血管麻酔学会第 29 回学術大会, 広島, 2024. 9. 22.

◆放射線科

- 1) 大植孝治, 桑島成子, 谷 千尋, 服部真也, 宮寄 治. WEB 画像登録システムを用いた小児腎腫瘍のコンサルテーション. 第 60 回日本小児放射線学会, 東京, 2024. 6. 22.

◆歯 科

- 1) 瀬下愛子, 木下 樹. 乳幼児期から介入をおこなった重症先天性好中球減少症児の 1 症例. 令和 6 年度群馬県小児保健会, 前橋, 2024. 9.7.
- 2) 大隅麻貴子, 柚木泰広, 佐藤璃奈, 瀬下愛子, 楠 幸代, 木下 樹. 脳性麻痺患者に生じた基底細胞母斑症候群が疑われる多発性菌原性角化嚢胞の 1 例. 第 41 回日本障害者歯科学会, 沖縄, 2024. 12.14.

◆検体検査課・生理検査課

- 1) 新井奈津子, 田原貴子, 神山晴美, 小川公代. 手術室にて発見された赤血球製剤の溶血事例. 第 73 回医学検査学会 in 金沢, 金沢, 2024. 5. 11-12.
- 2) 松井重憲, 酒井智子, 原田真葵, 神山晴美, 小川公代. ARCHITECT 1000i における TSH の自動 5 倍希釈測定値の評価. 第 73 回医学検査学会 in 金沢, 金沢, 2024. 5. 11-12.

◆放射線課

- 1) 清水宏史. 小児心臓カテーテル検査における患者下肢固定具の作成. 第 62 回全国自治体病院学会, 新潟, 2024. 11. 1.

◆リハビリテーション課

- 1) 熊木裕之, 臼田由美子, 熊丸めぐみ, 下山伸哉. 当院 PICU における理学療法士における呼吸理学療法. 第 56 回日本小児呼吸器学会, 千葉, 2024. 9. 20.
- 2) 臼田由美子, 浅野 香, 渡辺美緒. 在宅人工呼吸器症例におけるリハニーズと生活支援の連携. 第 49 回日本重症心身障害学会学術集会, 神戸, 2024. 11. 8.
- 3) 六本木温子, 小澤 恵, 河合健人, 十枝はるか, 吉岡和哉. 群馬県における母子保健領域への作業療法士の連携および活用について—各市町村へのアンケート調査から—. 第 56 回日本作業療法学会, 札幌, 2024. 11. 9.

◆栄養調理課

- 1) 中野由希子, 原田明菜, 島田純子. インスタグラムを用いた情報発信について～栄養調理課の取り組み～. 令和 6 年度群馬小児保健会研究集会, 前橋, 2024. 9. 7.
- 2) 中野由希子, 原田明菜, 島田純子. 小児専門病院における GLIM 基準を用いた栄養評価の取り組み. 第 42 回群馬栄養改善学会, 高崎, 2025. 2. 22.
- 3) 原田明菜, 中野由希子, 高尾 淳, 島田純子. 非常時における代替給食締結業者との合同訓練について. 第 42 回群馬栄養改善学会, 高崎, 2025. 2. 22.

◆臨床工学課

- 1) 下田隼人. 小児体外循環における血液凝固分析装置を使用した初回ヘパリン投与量の検討. 第 49 回日本体外循環技術医学学会大会, 北海道, 2024. 10. 13.
- 2) 高橋祐樹. 体外循環の教育について. 第 3 回群馬県体外循環研究会, 群馬, 2025. 1. 19.

◆薬 剤 部

- 1) 原田喜三恵. GCU 病棟における服薬指導—病棟看護師との連携—. 第 51 回日本小児臨床薬理学会学術集会, 東京, 2024. 11. 15.

◆看 護 部

- 1) 渡邊敦美. 小児専門病院に勤める看護師と助産師の連携への要望～母乳育児支援に焦点を当てて～. 第 65 回日本母性衛生学会総会・学術集会, シーガイアコンベンションセンター, 宮崎, 2024. 10. 18-19.
- 2) 田島伴美. 小児専門病院に勤める看護職者が行っている母乳育児支援の実践と解明. 第 65 回日本母性衛生学会総会・学術集会, シーガイアコンベンションセンター, 宮崎, 2024. 10. 18-19.
- 3) 金子友香. 慢性疾患をもつ子どもの療養に伴う父親の経験に関する研究. 第 44 回日本看護科学学会学術集会, 熊本城ホール・熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール, 熊本, 2024. 12. 7-8.
- 4) 石関梨華. 中高生がん患者の主体的な意思決定に向けた支援—多職種のインタビューから—. 第 39 回日本がん看護学会学術集会. グランドメルキュール札幌大通公園札幌市教育文化会館, 札幌, 2025. 2. 22-23.

2. 誌上発表

◆小児内科

<新生児科>

- 1) 小泉亜矢. 母子感染の最新知識 各論 細菌, 原虫, 真菌感染症 リステリア. 周産期医学. 54: 605-608, 2024.
- 2) 丸山憲一, 小泉亜矢, 市之宮健二, 鍋木浩太, 宮川陽一, 小柳晴加. 当科に入院した計画外の施設外分娩出生例の検討. 群馬県救急医療懇談会誌. 19: 22-24, 2025.
- 3) 丸山憲一. SGA 児の新生児合併症と管理 消化器系: 胎便関連性腸閉塞を中心に. 周産期医学. 59: 192-194, 2025.

<アレルギー・リウマチ科>

- 1) Itonaga T, Yanagida N, Nagakura K, Asaumi T, Tokunaga M, Nishino M, Takahashi K, Ogura K, Sato S, Ebisawa M. Three-year prognosis after low-dose oral food challenge for children with wheat allergy. *Allergology International* 73 (3): 416-421, 2024.
- 2) Yanagida N, Minoura T, Sato S, Takahashi K, Nagakura KI, Ogura K, Itonaga T, Miura Y, Fusayasu N, Ebisawa M. Timing of initial symptom onset during milk and wheat challenges: A retrospective study. *Immunity, Inflammation and Disease* 12 (2): e1174, 2024.
- 3) 清水真理子. 便粘液中好酸球検査に関する最近の知見. 小児内科 56 巻 (増刊号): 50-52, 2024.
- 4) 清水真理子, 糸永宇慧, 野村 滋 他. 日本小児アレルギー学会誌 38 巻 4 号掲載論文 (共著), 2024.

<感染症科>

- 1) 清水彰彦. 小児術後発熱のマネジメント. 小児感染免疫. 36 (2): 175-182, 2024.
- 2) 清水彰彦. 心血管 感染性心内膜炎. 小児科診療 87 (suppl-2): 144-148, 2024.
- 3) 清水彰彦. 小児臨床検査 2024 感染症検査 各感染症の検査 感染性心内膜炎を疑ったときに必要な検査. 小児内科 56 (増刊): 556-558, 2024.
- 4) 清水彰彦. ワクチン接種と全身麻酔を伴う手術はどのくらい間隔を空けるべきか? J-IDEO. 8 (4): 648, 2024.
- 5) 清水彰彦, 伊藤健太. 感染症カンファレンス実況中継 17 10 歳女児, 発熱・腹痛・呼吸困難 J-IDEO. 8 (6): 918-928, 2024.
- 6) 清水彰彦. 心臓手術後に二次的胸骨閉鎖を行う患者の周術期抗菌薬はいつまで何を投与するべきか? J-IDEO. 9 (1): 112, 2025.
- 7) Shimizu A, Shimoyama S, Ikeda K, Oka N. The Relationship Between the Positive Drain Tip Cultures and the Incidence of Surgical Site Infection After Pediatric Cardiovascular Surgery. *Pediatr Infect Dis J.* 2025 Jun 1; 44 (6): 522-525. Epub 2025 Jan 14.

<血液腫瘍科>

- 1) Yamato G, Tsumura Y, Muramatsu H, Shimada A, Imaizumi T, Tsukagoshi H, Kaburagi T, Shiba N, Yamada Y, Deguchi T, Kawai T, Terui K, Ito E, Watanabe K, Hayashi Y. Cytokine profiling in 128 patients with transient abnormal myelopoiesis: a report from the JPLSG TAM-10 trial. *Blood Adv.* 2024 Jun 25; 8 (12): 3120-3129.

<遺伝科>

- 1) Yamaguchi Y, Okuno H, Tokuoka S, Kita Y, Sanosaka T, Kohyama J, Kurosawa K, Sakai N, Miya F, Takahashi T, Kosaki K, Okano H. Accumulation of ether phospholipids in induced pluripotent stem

cells and oligodendrocyte-lineage cells established from patients with Sjögren-Larsson syndrome. Congenit Anom (Kyoto). 65: e12587, 2025.

◆小児外科

<一般外科>

- 1) 西 明, 渡辺栄一郎, 小嶋重光, 篠原正樹, 山口岳史, 平戸純子. 【Hirschsprung 病類縁疾患-診断・治療最前線-】Hypoganglionosis (腸管神経節細胞僅少症) 回盲部温存した回腸大量切除, 空腸-回腸 Santulli 吻合+虫垂瘻造設の治療経過, 小児外科. 56: 1212-1216, 2024.

◆放射線科

- 1) Enokizono M, Kurokawa R, Yagishita A, Nakata Y, Koyasu S, Nihira H, Kuwashima S, Aida N, Kono T, Mori H. Clinical and neuroimaging of monogenic cerebral small vessels from the prenatal to adolescent developmental stage. Japanese Journal of Radiology. 42: 109-125, 2024.
- 2) 桑島成子. 胎児 MRI. 画像診断. 44 (11): 142-151, 2024.

◆検体検査課・生理検査課

- 1) 浅見杏子, 奥村茉里, 諸岡 望, 丸山裕子, 神山晴美, 小川公代. 患者急変時を想定した救急カーシミュレーション研修の実施と改善に向けた取り組み. 群臨技会誌. 63: 25-28, 2024.
- 2) 新井菜津子, 田原貴子, 神山晴美, 小川公代. 血液製剤の安全管理のための ATR705-RC05 の導入について. 群臨技会誌. 63: 21-24, 2024.

3. 単行本・その他

◆小児内科

<新生児科>

- 1) 小泉亜矢. 母子感染予防. 今日の治療指針 2025. 東京, 医学書院, 2025, p1400-1402.

<循環器科>

- 1) 中島公子. 特集 完全把握をめざす小児の心疾患 先天性心疾患 (各論) 三尖弁閉鎖症. 小児内科 56-4, 2024-4, p579-581.

<感染症科>

- 1) 清水彰彦. 61 ワクチン. 加藤元博, 石川洋一編, 新 小児薬用量 改定第 10 版. 東京, 診断と治療社, 2024, p590-613.

◆放射線科

- 1) 桑島成子. 胎児 MRI. 小児神経の画像診断 改訂第 2 版, 週順社, 2024, p137-145.
- 2) 桑島成子. MRI の基礎知識. 周産期の画像診断 第 3 版, 東京医学差, 2024, p30-34.

4. 班会議等報告書

- 1) 実施なし

5. 講演

◆小児内科

<アレルギー・リウマチ科>

- 1) 糸永宇慧. 長期コントロール指標 Recap of atopic eczema (RECAP) の日常診療への活用. 第 41 回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会 モーニングセミナー4, 2024.
- 2) 糸永宇慧. 長期コントロール指標 Recap of atopic eczema (RECAP) の日常診療への活用. 第 48 回日本小児皮膚科学会学術大会ランチョンセミナー1, 2024.

<感染症科>

- 1) 清水彰彦. カルバペネム耐性緑膿菌 (CRPA) を減らすために. 渋川地区感染対策講演会, 渋川, 2024. 8. 23.
- 2) 清水彰彦. 小児呼吸器感染症の考え方・ガイドラインの使い方. 第 72 回群馬県小児科医会総会, 高崎, 2024. 11. 2.
- 3) 清水彰彦. 知っておきたい予防接種. 宮城県立こども病院感染対策兼抗菌薬適正使用研修会, 仙台, 2025. 1. 24.
- 4) 清水彰彦. 園児・職員を守るための感染対策～感染症拡大防止のヒント～ 渋川地区幼稚園・保育所・認定こども園保健会講演会, 渋川, 2025. 1. 30.

<遺伝科>

- 1) 山口 有. 症例から学ぶ周産期遺伝医療～群馬県の課題と今後～. 群馬産婦人科周産期フォーラム, 群馬 (web), 2025. 3. 25.

◆産科

- 1) 京谷琢治. 産科診療における胎児心エコー. 第 31 回胎児心臓病学会学術集会ランチョンセミナー, 2025. 2. 23.
- 2) 諏訪裕人. 超音波による胎児診断. 群馬産婦人科超音波フォーラム, 2025. 3. 25.

◆放射線科

- 1) 桑島成子. 血友病性関節症—MRI による定期検査. 第 8 回群馬血友病連携セミナー, 前橋, 2024. 10. 24.
- 2) 桑島成子. 正常所見から読み解く胎児 MRI. 第 42 回群馬 MRI 医学研究, 前橋, 2024. 11. 14.
- 3) 桑島成子. 胎児 MRI. 第 28 回日本磁気共鳴学会, WEB 開催, 2024. 12. 14.

◆歯科

- 1) 木下 樹. 特別支援学校に通う子供たちの口腔機能の育成と管理. 令和 6 年度渋川特別支援学校医療的ケア研修会, 渋川, 2024. 8. 28.
- 2) 木下 樹. 障害児の病診連携. 令和 6 年度第一回障害児 (者) 歯科診療協力医研修会, 前橋, 2024. 11. 28.
- 3) 木下 樹. 知っておきたいお口の話. 令和 6 年度群馬県立小児医療センターダウン症児親の会 (あさがおの会), 渋川, 2024. 11. 29.
- 4) 木下 樹. 小児の発育を考慮した口腔機能の発達支援. 令和 6 年度桐生歯科医師会学術講演会, 桐生, 2025. 3. 1.

◆検体検査課・生理検査課

- 1) 丸山裕子. 学校心臓検診 2 次検診心エコーのポイント, 令和 6 年度学校心臓検診講習会, ハイブリッド開催 (前橋), 2024. 7. 25.

◆リハビリテーション課

- 1) 熊丸めぐみ. 小児先天性心疾患児に対するリハビリテーション. 第 59 回東北発達心臓病研究会, 仙台 (web), 2024. 11. 9.

◆臨床工学課

- 1) 下田隼人. ハイブリッド車を使った電力確保の実演/防災ミニ講話. 群馬県防災わくわく体験会, 医療的ケア児等支援センター「やっほ」, 2025. 3. 9.

6. 講習会・研修会

◆小児内科

<循環器科>

- 1) 池田健太郎, 学校心臓検診 2 次検診のポイント. 令和 5 年度学校心臓検診講習会, 前橋, 2024. 7. 25.
- 2) 下山伸哉. 急性期川崎病の管理. 第 10 回群馬小児循環器セミナー, 渋川, 2024. 8. 3.
- 3) 中島公子. 「心臓の解剖 overview」. 第 10 回群馬小児循環器セミナー, 渋川, 2024. 8. 3.
- 4) 池田健太郎. WPW 症候群 左側副伝導路. 第 17 回小児不整脈セミナー, 静岡, 2024. 9. 7.
- 5) 池田健太郎. AVRT と AVNRT~EPS・ABL 入門~ 専門医セミナー, 前橋, 2024. 10. 15.

<感染症科>

- 1) 清水彰彦. 日本小児感染症学会 第 3 回小児感染症ハイレベルセミナー, 東京, 2025. 2. 15.

◆産科

- 1) 京谷琢治. 胎児エコーファントムを使ったハンズオンセミナー レベル 1 「ファントムで始める胎児エコースクリーニング」講師. 第 31 回胎児心臓病学会学術集会, 2025. 2. 22.

◆放射線課

- 1) 大河原有希. 周産期におけるチーム医療. 県民健康科学大学 2024 年度保健医療チーム連携論 II (群馬県における周産期医療を支える保健医療チーム連携), 群馬県立小児医療センター, 2024. 7. 19.
- 2) 高木 崇. 医療連携実習・PACS による画像情報配信による情報連携. 県民健康科学大学 2024 年度保健医療チーム連携論 II (チーム医療における医療情報連携の仕組み), 群馬県立小児医療センター, 2024. 7. 22.
- 3) 清水宏史, 木村壮平. 医療コミュニケーションと医療連携の実際. 県民健康科学大学 2024 年度保健医療チーム連携論 II (チーム医療における医療情報連携の仕組み), 群馬県立小児医療センター, 2024. 7. 23.

◆リハビリテーション課

- 1) 六本木温子. 視点を変えて『できた』を増やす工夫. 特別支援学校機能強化事業研修会 (校内研

修), 前橋, 2024. 10. 2.

- 2) 六本木温子. 令和6年度第4回専門アドバイザー研修会. 特別支援学校機能強化事業研修会, 前橋, 2024. 11. 7.
- 3) 代 美穂. 装具・補装具の作成について. 各種医療機関ではたらきかけ. 群馬県理学療法士協会 R6 年度小児リハ部研修会, 前橋, 2025. 1. 19.
- 4) 熊丸めぐみ. 小児先天性心疾患患者の理学療法. 第13回日本循環器理学療法学会サテライトカンファレンス, web, 2025. 1. 23-24.

◆栄養調理課

- 1) 島田純子. 非常時の食事提供に関する取組～代替給食に係る合同訓練～. 給食関係者のための平常時から災害の備えをすすめるための研修会, 沼田, 2024. 10. 8.
- 2) 島田純子. 非常時における給食提供の取組～代替給食の合同訓練～. 令和6年度ミールネット渋川研修会, 渋川, 2024. 11. 20.

◆臨床工学課

- 1) 高橋祐樹. ME 機器の取り扱い. 令和6年度看護部新規採用者オリエンテーション, 群馬, 2024. 4. 10.
- 2) 下田隼人. 令和6年度学校における医療的ケア児等支援看護師養成研修. 群馬大学医学部付属病院, 2024. 8. 26, 8. 28, 12. 25.
- 3) 高橋祐樹. 第8回群馬県臨床工学技士会呼吸器セミナー. Web, 2025. 2. 8.

◆看護部

- 1) 大谷ゆう子. 日本小児ストーマ・排泄・創傷管理セミナー. おだわら市民交流センターUMECO, 小田原市, 2024. 6. 12-14.
- 2) 齊藤織恵 (16日のみ), 小林理恵. 消防学校救急科 新生児蘇生法 (P コース) インストラクター. 群馬県消防学校, 前橋, 2024. 12. 16-17.

7. 学会長・座長・その他

◆小児内科

<神経内科>

- 1) 椎原 隆, 森田孝次. 第81回日本小児神経学会関東地方会 (会長,事務局), Web 開催, ライブ配信 2024. 10. 20. オンデマンド配信 2024. 11. 1-30.

<循環器科>

- 1) 池田健太郎. 第28回日本小児心電学会学術集会 (座長), 要望演題1「ACHD に対するアブレーション」, 2024. 11. 29.
- 2) 池田健太郎. 第11回 informal JCIC 関東甲信越研究会 (座長), 「一般演題3」, さいたま, 2024. 12. 8.
- 3) 中島公子. 第26回成人先天性心疾患学会学術集会 (座長), 一般口演「フォンタン1 FALD」, 大阪. 2025. 1. 10.
- 4) 池田健太郎. 第35回 JCIC 学術集会 (座長), 一般演題7「BAS1」, 2025. 1. 24.

<新生児科>

- 1) 丸山憲一. 第 60 回日本周産期・新生児医学会学術集会, 一般演題 (口演)「消化管 (3)」, 大阪, 2024. 7. 14.
- 2) 小泉亜矢. 第 68 回日本新生児成育医学会・学術集会, 一般演題「感染 2」, 松本, 2024. 11. 9.

◆小児外科

<一般外科>

- 1) 西 明. 第 61 回日本小児外科学会学術集会 (座長), ポスター1-06「消化管」, 福岡, 2024. 5. 29.

<形成外科>

- 1) 浜島昭人. 第 5 回群馬県形成外科研究会 (座長), 「症例検討会」, 前橋, 2024. 6. 22.
- 2) 浜島昭人. 第 23 回 Nuss 法漏斗胸手術手技研究会 (座長), セッション 7 長期成績, 鹿児島, 2024. 10. 5.

◆放射線科

- 1) 桑島成子. 第 60 回日本小児放射線学会 (座長), シンポジウム 2「ここまでの胎児画像診断と治療」, 東京, 2024. 6. 22.
- 2) 桑島成子, 樋口徹也. 第 462 回日本医学放射線学会関東地方会 (座長), 一般演題「小児、核医学」, 高崎, 2024. 12. 21.

◆リハビリテーション課

- 1) 臼田由美子. 第 56 回日本小児呼吸器学会学術集会 (座長), 一般演題 4「呼吸理学療法」, 千葉, 2024. 9. 20.

◆臨床工学課

- 1) 下田隼人. 第 8 回群馬県臨床工学技士会呼吸器セミナー (主催), Web, 2025. 2. 8.

◆看護部

- 1) 石坂泰子. 群馬県選手団本部役員 (救護担当), 第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」. SAGA サンライズパーク, 佐賀, 2024. 10. 24-29.
- 2) 大谷ゆう子. 一般演題 A【ストーマケア・業務改善】座長, 第 36 回群馬ストーマ・排泄リハビリテーション研究会, 群馬県公社総合ビル, 前橋, 2025. 3. 15.

8. 学生講義

◆小児内科

<循環器科>

- 1) 下山伸哉. 群馬大学医学部小児科臨床講義 心疾患, 前橋, 2024. 8. 3.

<新生児科>

- 1) 丸山憲一. 子どもの保健. 新島学園短期大学, 高崎, 2024. 4. 5, 12, 26, 5. 10, 17, 24, 6. 14, 28, 7. 5, 12, 19, 26, 8. 2, 7.
- 2) 丸山憲一. 健康障害と回復過程各論Ⅶ. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 4. 10, 17, 24, 5. 1, 8, 15,

22, 29, 6. 5, 12.

- 丸山憲一. 新生児学, 周産期ハイリスク論Ⅱ. 高崎健康福祉大学大学院, 高崎, 2024. 4. 17, 24, 5. 1, 8, 15, 22, 29, 6. 5, 12, 19, 26, 7. 3, 10, 17, 24, 11.13, 20, 27, 12. 4.
- 丸山憲一, 小児・新生児. 群馬県消防学校, 前橋, 2024. 12. 16.

<アレルギー・リウマチ科>

- 野村 滋. 小児の救急. 群馬県消防学校, 前橋, 2024. 12.

<感染症科>

- 清水彰彦. 流行性ウイルス感染症疾患の理解と予防 曝露後の対応. 高崎健康福祉大学認定看護師教育課程講義, 高崎, 2024. 8. 21.

◆産 科

- 京谷琢治. 群馬大学チームワーク実習, 渋川, 2024. 6. 14.

◆放射線科

- 桑島成子. 小児画像診断. 獨協医科大学, 栃木, 2024. 11. 29.

◆歯 科

- 木下 樹. 老年看護学各論Ⅰ. 渋川看護専門学校看護学生講義, 渋川看護専門学校, 2024. 5. 21.
- 木下 樹. 人体の構造と機能Ⅳ. 渋川看護専門学校看護学生講義, 渋川看護専門学校, 2024. 5. 10, 5. 24.
- 木下 樹. 健康障害と回復過程各論Ⅱ. 渋川看護専門学校看護学生講義・実習, 渋川看護専門学校, 2024. 11. 1.
- 木下 樹. 障害児, 有病児の歯科保健, 群馬県高等歯科総合衛生士学院講義. 前橋市群馬県高等歯科衛生士学院, 2025. 2. 18.

◆リハビリテーション課

- 六本木温子. 発達過程作業療法治療学. 群馬医療福祉大学, 前橋, 2024. 6. 25, 7. 9.
- 六本木温子. 作業療法基礎実習Ⅰ・Ⅱ. 群馬パース大学, 高崎, 2024. 8. 7.
- 熊丸めぐみ. 呼吸・循環系理学療法学. 国立大学法人秋田大学, Web, 2024. 11. 18.
- 熊丸めぐみ. 重度発達障害理学療法学. 国立大学法人秋田大学, Web, 2024. 11. 18.

◆臨床工学課

- 深町直之, 下田隼人. 体外循環手術に伴う技術指導. 非常勤講師. 麻布大学 獣医学部, 神奈川, 2024. 4. 10, 2024. 5. 22, 2024. 6. 19, 2024. 7. 3, 2024. 7. 17, 2024. 8. 21, 2024. 9. 4, 2024. 10. 16, 2024. 11. 6, 2024. 11. 27, 2025. 1. 15, 2025. 2. 5.
- 深町直之. 生体機能代行装置学Ⅰ「人工心肺システムの構成」. 東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科, 東京, 2024. 4. 8, 2024. 5. 24, 2024. 5. 31, 2024. 6. 7, 2024. 6. 14, 2024. 6. 21.
- 深町直之. 生体機能代行装置学Ⅱ「体外循環の実際と安全対策」. 東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科, 東京, 2024. 6. 28, 2024. 7. 5, 2024. 7. 12, 2024. 7.19, 2024. 7. 26, 2024. 8. 2.
- 深町直之. 「循環代行技術学Ⅱ: PCPS, IABP」. 北里大学保健衛生専門学院 臨床工学専攻科, 新

潟, 2024. 6. 22.

- 5) 深町直之, 「生体機能代行装置実習Ⅰ」. 北里大学保健衛生専門学院 臨床工学専攻科, 新潟, 2024. 6. 29, 2024. 7. 20.
- 6) 深町直之. 「生体機能代行装置実習Ⅱ」. 北里大学保健衛生専門学院 臨床工学専攻科, 新潟, 2024. 7. 27, 2024. 8. 3.

◆看護部

- 1) 千明理恵. 母子と家族の心理社会学. パース大学, 高崎, 2024. 4. 15.
- 2) 大平典子. 小児看護とは. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 4. 24, 5. 2.
- 3) 福田 円. 小児看護の魅力. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 5. 10.
- 4) 青木秀佳. 小児看護学方法「病気・障害を持つ子どもと家族の看護」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 5. 28.
- 5) 石関梨華. 健康障害の病期別の子どもと家族への看護—終末期にある子どもと家族への看護—. 高崎健康福祉大学, 高崎, 2024. 5. 30.
- 6) 松田直美. 小児看護学方法「子どもにおける疾病の経過と看護」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 6. 4.
- 7) 野田暁子. 小児看護学方法「子どもの状況（環境）に特徴づけられる看護」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 6. 4.
- 8) 殿木裕美. 小児看護学方法子どものアセスメント「系統看護学講座 小児看護学概論小児臨床看護総論」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 6. 11.
- 9) 小林理恵. 小児看護学方法「新生児の看護」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 6. 25.
- 10) 飯田尚絵. 小児看護学方法「検査・処置を受ける子どもの看護」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 7. 2, 7. 9.
- 11) 村上容子. 小児看護学各論Ⅰ「さまざまな状況にある子どもと家族の看護」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 7. 9, 7. 16.
- 12) 小林理恵. 小児看護学方法Ⅰ「新生児の看護」. 「染色体異常・胎児環境により発症する先天異常と看護」. 伊勢崎敬愛看護学院, 伊勢崎, 2024. 7. 16.
- 13) 柴田夕貴子. 小児看護学各論Ⅰ「先天性疾患のある子どもと家族の看護」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 8. 30, 9. 6.
- 14) 齊藤織恵. 「ハイリスク 新生児のケア」. 高崎医師会看護専門学校, 高崎, 2024. 9. 6.
- 15) 佐藤直美. ハイリスク・異常妊婦のアセスメントと支援. 高崎市医師会看護専門学校, 高崎, 2024. 9. 4, 9. 9.
- 16) 浅野 香. 小児看護各論Ⅰ「さまざまな状況にある子どもと家族の看護（慢性期・医療的ケア）」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 9. 4, 9. 11, 9. 18.
- 17) 石関梨華. 「終末期の子どもと家族の看護」. 「小児がんの子どもとその家族の看護」. 「苦痛や疼痛のある子どもの看護」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 9. 19, 9. 26, 10. 3.
- 18) 小池智美. 母性・父性看護学各論Ⅱ「周産期のハイリスク分娩」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 11. 12, 11. 19, 11. 26.
- 19) 黒田佐織. 小児看護学各論Ⅱ「検査や処置を受ける子どもと家族への看護」, 「検査や処置に必要な看護技術」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 11. 13, 11. 20, 11. 27.
- 20) 星山友絵. 母性・父性看護学各論Ⅱ「(周産期のハイリスク) 新生児 NICU」. 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 11. 29.

- 21) 黒岩 徹. 小児看護学各論Ⅱ(小児看護技術: 検査処置・救急救命処置). 渋川看護専門学校, 渋川, 2024. 11. 25, 12. 2, 12. 9.
- 22) 木島久仁子, 富樫哲雄. 子どもの一次救命処置. 高崎健康福祉大学, 高崎, 2025. 1. 15.

9. 定期的研究・抄読会・カンファレンス

<循環器科>

定期的研究

・単心室循環患者における Gd-EOB-DTPA (EOB・プリモビスト®) を用いた MRI 検査による非侵襲的肝臓病変評価法の検討

月曜日	8:00~8:30	PICU カンファレンス	
	12:00~	総合診療科カンファレンス	
	16:45~	産科病棟カンファレンス	
	17:00~17:30	PICU カンファレンス	
	17:00~	内科系合同カンファレンス	
	17:00~	新生児科カンファレンス	
	17:00~	小児外科合同カンファレンス	
	17:00~	第一病棟カンファレンス	
	17:30~	血液腫瘍科カンファレンス	
	18:00~	血液腫瘍科抄読会	
	18:00~19:00	循環器カンファレンス	
	18:00~	第一病棟・新生児科カンファレンス (適時)	
	火曜日	8:00~8:30	PICU カンファレンス
		13:30~	産科・新生児科合同カンファレンス 産科・新生児科合同カンファレンス終了後~ 産科・新生児科抄読会
15:00~16:00		麻酔科抄読会	
16:30~17:00		心臓カテーテルカンファレンス	
17:00~17:30		PICU カンファレンス	
水曜日		8:00~8:30	PICU カンファレンス
	16:00~16:30	出生前合同カンファレンス	
	17:00~17:30	PICU カンファレンス	
木曜日	8:00~8:30	PICU カンファレンス	
	10:30~12:00	全科症例検討会・総回診	
	12:00~	総合診療科カンファレンス	
	13:00~15:00	外科病棟症例カンファレンス	
	14:00~16:00	群大小児科教授回診 (第3木曜)	
	16:30~	出生前診断カンファレンス (適時)	
	16:45~	産科病棟カンファレンス	
	17:00~17:30	PICU カンファレンス	
金曜日	7:45~8:30	循環器科・心臓血管外科合同カンファレンス	
	8:00~8:30	PICU カンファレンス	

9:00～9:30	抄読会
12:30～	アレルギー・リウマチ科／感染症科勉強会
16:00～17:0	心臓外科症例カンファレンス
17:00～	産科・新生児科合同カンファレンス
17:00～17:30	第三病棟会
17:00～17:30	PICU カンファレンス

月一回 神経内科・遺伝科症例検討会

10. 小児医療センター講話会

1) 実施なし

11. クルズス (臨床講義)

1) 実施なし

12. CPC

1) 第 115 回 2024. 7. 3

No314 循環器科: 下山

11 カ月 女 (臨床診断: 無脾症, 単心室症, 血管奇形)

2) 第 116 回 2024. 9. 12

No315 循環器科: 池田

11 カ月 女 (臨床診断: 心肺停止)

3) 第 117 回 2025. 2. 6

No316 産科: 京谷

0 日 男 (臨床診断: 死産児)

4) 第 118 回 2025. 3. 21

No317 新生児科: 市之宮

1 日 女 (臨床診断: ヌーナン症候群疑い, 肺低形成)

13. その他

(1) 研究会・セミナー等

◆小児内科

<新生児科>

- 1) 令和 6 年度群馬県新生児蘇生法研修会 S コース (第 1 回), 2024.9.7.
- 2) 令和 6 年度群馬県新生児蘇生法研修会 A コース (第 2 回), 2024.9.7.
- 3) 第 6 回群馬県立小児医療センター新生児蘇生法 (NCPR) スキルアップ講習会 (S コース), 2024. 10. 10.
- 4) 第 24 回群馬県立小児医療センター新生児蘇生法講習会 (NCPR) (B コース), 2024. 10. 17.
- 5) 令和 6 年度群馬県新生児蘇生法研修会 S コース (第 2 回), 2024. 11. 23.
- 6) 令和 6 年度群馬県救急隊員向け新生児蘇生法研修会 (第 1 回), 2024. 11. 23.
- 7) 令和 6 年度群馬県消防学校救急科新生児蘇生法実習 (第 1 班), 2024. 12. 16.
- 8) 令和 6 年度群馬県消防学校救急科新生児蘇生法実習 (第 2 班), 2024. 12. 17.

- 9) 令和6年度群馬県新生児蘇生法研修会 Sコース (第3回), 2025. 1. 25.
- 10) 令和6年度群馬県新生児蘇生法研修会 Aコース (第3回), 2025. 1. 25.
- 11) 令和6年度群馬県新生児蘇生法研修会 Sコース (第4回), 2025. 2. 15.
- 12) 令和6年度群馬県救急隊員向け新生児蘇生法研修会 (第2回), 2025. 2. 15.

◆産科・新生児科

- 1) 第31回群馬県立小児医療センター総合周産期母子医療センターオープンカンファレンス, 2025. 3. 8.

14. 公的資金による研究

1 院内研究費による研究

(1) 自主研究事業

■推奨テーマ

No.	研 究 テ ー マ	氏 名
1	稀少遺伝性疾患の遺伝子診断支援	山 口 有
		椎 原 隆
		道 和 百 合
		森 田 孝 次
2	Non-IgE-GIFA、EoE/Non-EoE-EGID の病態解明のためのプロテオーム解析	清 水 真 理 子
		糸 永 宇 慧
		山 田 佳 之
		長 沼 純 子
		市 之 宮 健 二
		渡 辺 栄 一 郎
3	超稀少難治性疾患・Chronic Idiopathic Intestinal Pseudo-Obstruction (CIIP) に関する腸内細菌叢解析研究	西 明
		渡 辺 栄 一 郎

■一般テーマ

No.	研 究 テ ー マ	氏 名
1	整形撮影の再現性の確保と再撮影の防止	戸 塚 綾 美
2	アンモニア測定における適切なアラート設定の検討	田 原 貴 子
		太 田 未 唯 亜
3	胎内音を聞かせることができる物品を準備することで、児の不安を軽減し、良好な眠りを確保できるような環境を整える	田 中 絢 子
		篠 原 由 実 子
4	発達障害児の歯科診療や摂食指導における視覚的アプローチの応用	木 下 樹
		石 田 圭 吾
5	プリパレーション・ディストラクションの定着に向けた取り組み	石 関 梨 華
6	リラックスできる環境の整備 ースヌーズレンルームの実施と充実を図る	矢 島 美 季
7	食物アレルギー負荷試験における負荷食品の効率的な提供方法の検討	原 田 明 菜
		島 田 純 子
		中 野 由 希 子
8	栄養調理課の防災対策・感染対策	中 野 由 希 子
		島 田 純 子
		原 田 明 菜
9	NICUポータブル撮影におけるクベース周囲の散乱線分布の把握	下 田 寛 貴
10	子どもが安心できる、やさしい医療環境づくり	狩 野 美 紀
		後 藤 麗 美
11	当院PICUにおいての呼吸理学療法の介入状況	熊 木 裕 之

No.	研 究 テ ー マ	氏 名
12	移行期支援プログラムのシステム構築の検討	中島 公子
		黒田 佐織
		佐川 有子
		木島 久仁子
		熊丸 めぐみ
13	小児医療センター再整備マスタープランに伴う効率的な給食施設・設備の検討	島田 純子
		中野 由希子
		原田 明菜
14	COVID-19流行による群馬県内の母乳育児率の変化についての検討	丸山 憲一
15	PICUにおける急変時の対応への教育訓練	荒木 美樹
16	患者サービス向上、看護師の業務軽減につながる入院オリエンテーションの作成	野田 暁子
17	小児科領域のリハビリテーション職種の卒後OJT教育について	臼田 由美子
		千代 初音
		沖村 南美
		茂木 真那
18	血小板数値視の検討	高橋 裕子
		萩原 涼太
19	幼児聴力検査のニーズ把握と課題への取り組み	小野寺 奈央
		松下 郁江
		船井 南那
20	障害児の口腔ケアに関するコメディカルへ教育プログラムの検討	坂口 真弓
		木下 樹
21	PICUにおける看護実践能力の向上	山田 めぐみ
22	人工知能(Chat GPT-4)を用いた効果的な院内感染対策活動の実証	清水 彰彦
		石川 さやか
23	胸部撮影時における被検者骨盤部被ばく線量の測定	茂木 彰子
		笠間 結衣
24	病棟説明や医療的ケア指導のデジタル化	高橋 裕也
		青木 秀佳
		黒岩 徹
		木島 久仁子
25	死後MRI検査におけるFLAIR撮像条件の最適化	清水 宏史
26	当院における生殖腺防護を用いるX線撮影の再撮影率と防護の精度について	児玉 俊弥
27	回診用X線装置と透視装置の線量比較について	笠間 結衣
28	新生児を対象とした、ABO不適合のスクリーニング検査の有用性の検討	新井 菜津子
29	胎児診断症例の家族支援体制の整備	鈴木 清恵
30	小児医療センター看護部の看護研究支援体制の充実	金子 友香

No.	研 究 テ ー マ	氏 名
31	PICUの環境評価と今後の課題	下 山 伸 哉
		富 樫 哲 雄
		田 村 芳 子
		野 村 ち ひ ろ
32	PICUにおける効果的なリハビリテーションの実施	田 村 芳 子
33	スマイルの会 (13・18トリソミー症候群親の会) 継続的支援	浅 野 香
		山 口 有
		小 泉 亜 矢
34	外来における患者家族指導体制統一への試み	黒 田 佐 織
		松 本 直 子

2 院外研究費による研究

- 1) 石北悦子. NPO法人日本小児がん研究グループ, 2023年度おおまさり研究助成. 小児急性前骨髄球性白血病におけるゲノム統合解析と人工知能を利用したdrug screeningによる新規薬剤探索. 研究代表者: 石北悦子.
- 2) 渡辺栄一郎. (公財)川野小児医学奨学財団, 第35回 (令和6年度) 研究助成, 病理標本網羅的タンパク解析によるHirschsprung病ならびにHirschsprung病類縁疾患の新規診断バイオマーカー探索と病態解明及び新規治療法探索研究. 研究代表者: 渡辺栄一郎.
- 3) 丸山憲一. 日本学術振興会科学研究費助成事業. 基盤研究 (C) (一般), VRを用いた出生直後における新生児のアセスメント学習アプリの開発と有用性の検討. 研究代表者: 寺口顕子.
- 4) 小西健一郎. 日本学術振興会科学研究費助成事業. 若手研究, CLEIA法によるPGE-MUM測定を用いた壊死性腸炎の早期診断・病勢評価法確立. 研究代表者: 小西健一郎.
- 5) 小西健一郎. (公財) 武田科学振興財団. 医学系研究助成, 壊死性腸炎の早期診断・病勢評価法確立に向けて. 研究代表者: 小西健一郎.
- 6) 林 泰秀. 日本学術振興会科学研究費助成事業. 基盤研究 (C) (一般), 網羅的メチル化解析を中心とした小児急性骨髄性白血病の統合的解析とその臨床応用. 研究代表者: 林 泰秀, 研究分担者: 外松学. 河崎裕英.
- 7) 河崎裕英. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構. 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業, 小児がん経験者の生活習慣病の実態調査と病態解析, 予防対策. 研究代表者: 嶋田明, 研究参加者: 河崎裕英.